



あいだ てつや
相田 哲也

千葉県松戸市出身。千葉から六合へ移住して、築200年近くの古民家をDIYしながら生活し、地域おこし協力隊で活動中。

中之条で暮らす。 地域おこし協力隊



芳桂堂 一つどの場 外観



吾妻中央高校の生徒さんとテーブル作り

千葉から移住し、地域づくり・空き家活用分野の協力隊に着任してから1年が経ちました。地域づくりの分野では、移住定住コーディネーターに同行し、移住相談や移住フェアを経験しました。そこで感じたのは、「移住できる空き家を探している」という相談が多いことや「仕事は大事だが、それ以上に移住して自分の人生の満足度を上げたい」という人が多いということです。移住相談者が描く将来像は様々です。

それは都心部では叶えられない事が、地方移住することによって叶えられる事だったりするので、中之条町で叶えられる事であれば今後も全力でサポートしていきます。

空き家活用分野では、活動の拠点となる場を探す中で伊勢町にある「旧芳桂堂薬局」を活用することになりました。昔の薬局の雰囲気を残しつつ、地域の方や子供たちが気軽に集える場所を目指し、「芳桂堂一つどの場」としてコミュニティスペースをオープンしました。学びや遊び、ワークシヨップなどの交流の場として自由にご利用ください。

一年間活動した中で、空き家の中にある家具などの家財をどう処分するか？という問題に出くわす機会が多いと感じました。今後は、空き家そのものの利活用以外にも、いらなくなった家具をどう活用できるかについても考えていきたいと思っています。「芳桂堂一つどの場」は空き家の利活用はもちろん、地域づくりについて一緒に考えていきたいです。「芳桂堂一つどの場」のInstagramを是非フォローしてください。

伊勢町にコミュニティスペースオープン



@HOKUIDO_TSUDOUNOBA

問い合わせ 役場地域共創課 企画・デジタル戦略係
☎75・8837 (直通)

地域おこし協力隊については、町ホームページ (ID1259) をご覧ください

